

平成 31 年 3 月 13 日

## 平成 33 年度学士課程入試について（国語と英語）

高知工科大学 入試センター

次のとおり、平成 33 年度学士課程入試の方針（国語と英語）について公開します。

### 1 一般入試の出願資格

次の（１）～（３）のいずれかに該当し、かつ、志望学群が定める【平成 33 年度大学入学共通テストの利用教科・科目】【英語検定試験】を受験した者。ただし、外国語については、大学入学共通テストまたは英語検定試験のいずれか、もしくはその両方を受験した者。

- （１） 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または平成 33 年 3 月卒業見込みの者
- （２） 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または平成 33 年 3 月修了見込みの者
- （３） 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条（第 6 号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または平成 33 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

### 2 共通テストの評価方法と配点

#### （１） 国語（現代文の一部で記述式を導入）

配点：これまでどおり 200 点とし、内訳については、マーク式部分を 160 点、記述式部分を 40 点とする。（前期 C 方式は 100 点とし、内訳については、マーク式部分を 80 点、記述式部分を 20 点とする。）

換算：国語の成績について、大学入試センターから、マーク式部分は点数で、記述式部分は段階評価で提供される。この点数と段階評価をそれぞれ 160 点満点、40 点満点に換算し、合計 200 点満点（前期 C 方式は、マーク式部分を 80 点満点、記述式部分を 20 点満点とし、合計 100 点満点）としたものを評価する。記述式部分の段階評価の換算方法等については、各年度の学生募集要項に掲載し、受験生に事前に公開する。

#### （２） 数学（数学 I ・数学 A の一部分で記述式を導入）

配点：これまでどおり前期 A 方式は 100 点、前期 B 方式は 200 点、前期 C 方式は 100 点もしくは 400 点とする。

換算：数学の成績について、大学入試センターからこれまでどおり、記述式部分を含め点数で提供される。この点数を前期 A 方式は 100 点満点、前期 B 方式は 200 点満点、前期 C 方式は 100 点満点もしくは 400 点満点としたものを評価する。

(3) 外国語（共通テストと民間の検定試験が平行して実施・導入される）

配点:これまでどおり 200 点とする。(前期C方式は 100 点もしくは 400 点とする。)

換算: 共通テストの英語についてはリスニングを含み、筆記 200 点とリスニング 50 点の合計点を 4 / 5 倍して 200 点 (前期C方式は 2 / 5 倍して 100 点) とする。ただし、リスニング免除の場合は筆記 200 点をそのまま用いる (前期C方式は 1 / 2 倍して 100 点とする)。英語以外の外国語については筆記 200 点をそのまま用いる (前期C方式は 1 / 2 倍して 100 点とする)。

民間団体が実施する検定試験の成績については、大学入試センターから、各試験の結果と CEFR の段階評価が提供される。この段階評価を 200 点満点に換算し、評価する。換算方法等については、各年度の学生募集要項に掲載し、受験生に事前に公開する。

「共通テストの外国語を上記の方法にて換算した得点」と「民間団体の英語検定試験の結果を元に本学の当該年度の換算表にて換算した得点 (CEFR を参考)」を比較し、高得点の方を用いる。

(検定試験の成績結果については、大学入試センターから提供されるものに限る。)

以上